

一般質問通告者一覧表（12月14日）

令和4年第4回東広島市議会定例会

発言順	通告者	質問要旨			答弁者	発言時間		
		項目	細目	詳細				
1	岡田 育三	1	本市の将来を担う子ども達への支援について	(1) 地元企業による子ども達の健全育成について 地元企業がスポーツ活動(陸上・野球等)を通じ子ども達の健全育成を図られ地域貢献に努められているが市としても一体となった取り組みが必要と考える。	市副市長 市教育担当 部長	35分		
				ア 地元企業がスポーツ活動を通じ子ども達の健全育成をされている事は認識されていると思うが見解を伺う。				
				イ スポーツ活動を通じ子どもの健全育成をされている企業との連携協定は考えていないのか見解を伺う。				
				(2) 部活動の地域移行について 国の方針で教職員の働き方改革を目的として、来年度より段階的に部活動を運動部だけでなく文化部も含めて、学校の管理下だけでなく地域のスポーツクラブや民間等に地域移行を進めているが、市としての考えを伺う。			ア 本市での部活動の地域移行に対する考えと今後の移行スケジュールについて伺う。	
							イ どういった方法で移行先を決められるのか伺う。	
							ウ 部活動の地域移行後に想定される問題について市の考えを伺う。	
							2 安芸国分寺歴史公園について	(1) 安芸国分寺歴史公園の現状と今後について 安芸国分寺は昭和11年に塔跡が国史跡に指定され昭和57年、平成7年に追加指定を受け、平成11年より整備され現在に至っているが、公園を訪れる方は少なく、今後この安芸国分寺歴史公園をどの様に活用されるのか危惧する。
				イ 土坑出土品と安芸国分寺歴史公園をどの様に結び付けて、市民や地域の方に周知していくのか伺う。				
				ウ 文化財保存活用地域計画の進捗について伺う。				
		エ ユニークベニューの活用は次年度において計画されているのか伺う。						
		3 本市の交通施策について	(1) 本市の交通安全計画について 令和3年に第11次東広島市交通安全計画を策定されているが、市街地や市街地周辺では大型商業施設の開業等で交通量の増加により生活道路や通学路等で人の安全安心が確保できるのか心配である。	ア 本市の直近での交通事故の発生状況について、また年代別の事故状況について伺う。				
				イ 生活道路や通学路での安全対策(横断歩道・ハンプ・ゾーン30・キッズゾーン)等は計画的に進んでいるのか状況を伺う。				
				ウ 交通に関わる人材の高齢化や人手不足が課題であると聞かすが、人材の確保も含め安全教育を徹底する事が急務と考えるが取り組み状況について伺う。				
				(2) 公共交通の強化について 高齢者の交通事故が連日のように報道され免許証の返納問題が注視される中で、取り組まれようとするBRTは未来を見据えた公共交通の取り組みとして大いに期待する。	ア 連携協定を締結した目的と期待する効果は何か伺う。			
					イ 以前LRTなど軌道系の交通システム検討の話もあったと思うが、LRTは今後検討されないのか市の考えを伺う。			
					ウ 既に、Autono-Maas(オートノマース)推進コンソーシアムを立ち上げ自動運転の実証実験に取り組まれているが、どの様な関係になるのか伺う。			

一般質問通告者一覧表（12月14日）

令和4年第4回東広島市議会定例会

発言順	通告者	質問要旨			答弁者	発言時間
		項目	細目	詳細		
2	坪井 浩一	1	西条市街地地区における街づくりについて	(1) 第五次総合計画に係る地域別計画の具体について 地域別アクションプログラムにおける西条地域の特性は「東広島市の活力をけん引」である。国際学術研究都市を象徴する機能や施設の集積が進む中で、古くから日本酒が醸造され産業基盤の中心となってきた西条駅周辺については、その地域性を主張した市街地の再編と機能の集約が必要ではないか。	市 長 副 市 長 教 育 長 担 当 部 局 長	35分
				ア 中央生涯学習センター跡地については、自由度の高い広場とする予定のようであるが、仮設か常設かを伺う。		
				イ 庁舎北館東側に地域共生・市民協働を推進するための拠点として新たに整備される施設は、地域活動に繋がる施設となるのかを伺う。		
				ウ 整備される各機能を最大限発揮できる効果的な配置計画の中に、人の動きを留める工夫があるのか伺う。		
				エ 西条本通線的美装化に伴い、西条駅前4号線との交差点を改良する予定があるか伺う。		
		2	学びのキャンパス推進事業実施計画及びスポーツ推進計画について	(1) 生涯学習におけるスポーツの重要性について 生涯学習とは社会教育、文化芸術活動、スポーツ活動など生涯に行うあらゆる学習を示すものであるが、健康寿命延伸の一助となる運動やスポーツについて、「いつでも、どこでも、誰でも」を実践できる環境の整備が急務と考える。また、スポーツ人口を増やすとともに、スポーツ人口を取り込む努力も必要ではないか。	市 長 副 市 長 教 育 長 担 当 部 局 長	35分
				ア スポーツ施設の拠点化の具体と、ニュースポーツの聖地化の狙いは何かを伺う。		
				イ 学びのキャンパス推進計画及びスポーツ推進計画における、東広島運動公園施設の位置づけについて伺う。		
				ウ 「いつでも、どこでも、誰でも」を実践するための場所、機関、専門職などは、スポーツ人口を増やせるだけの環境として整っているのか伺う。		

一般質問通告者一覧表（12月14日）

令和4年第4回東広島市議会定例会

発言順	通告者	質問要旨			答弁者	発言時間
		項目	細目	詳細		
3	加根 佳基	1	(1)	三永水源地フジ棚の復活再生を！！	市副市長 市教育 担当部長	35分
				三永水源地フジ棚の復活再生を！！ 三永水源地を憩いの場として活用することについて質問します。		
				ア 呉市所有の土地であり呉市上下水道局は過去に5カ年計画でフジの木の植樹や土壌改良をされています。その後の整備についてはどのようになっているのか伺います。		
				イ 桜やフジの開花時期に限定をして市民に開放されていると聞いていますが、どのような状況なのか伺います。		
		ウ この三永水源地がかつての様に市民が利活用できる水辺の憩いの場として再生していかなければと思います。ご見解を伺います。				
		2	(1)	三永水源地が呉市の所有の土地となっていることについて		
				呉市から東広島市へ土地の返還を！！ 三永水源地が呉市の所有地となっていることについて質問します。		
				ア 三永水源地の土地について、呉市から東広島市への返還を求めることについて見解を伺います。		
				イ 三永水源地から呉市平原浄水場間の送水管は使用されていません！！老朽化も進んでおり懸念します。どのような認識でしょうか伺います。		
				ウ 公団上、送水管は呉市所有の実線が引いてありますので、本市のこれからの開発において非常に困難な状況になるのではと思いますが、本市の認識を伺います。		
		エ 呉市所有の埋設物の処置については、本市の取り組みとしてとらえるべきであり今後どのように扱っていくか重要な取り組みと考えますが、ご見解を伺います。				
		3	(1)	新型コロナ「第8波入り」について		
				医療体制ひっ迫を懸念 広島県は県内の感染状況が「第8波」に入ったと認識を示し、12月1日から入院医療体制を「緊急フェーズ1」に引き上げ確保病床の引き上げを実施されました。オミクロン株「第7波」の対応を踏まえた今後の展開について伺います。		
				ア 市内の感染状況について伺います。		
				イ 医療体制の確保について伺います。		
ウ 感染防止対策と社会経済活動の両立について伺います。						

一般質問通告者一覧表（12月14日）

令和4年第4回東広島市議会定例会

発言順	通告者	質問要旨			答弁者	発言時間
		項目	細目	詳細		
4	鈴木 英士	1	(1)	妊娠から子育て期における切れ目ない支援体制の構築について	市副市長 教育長 担当部長	35分
				子育て世代に向けた支援策について		
				待機児童について本市では推計よりもニーズが増えており、大きな課題となっている。待機児童の解消においては、保育士の確保のほか、働き方の見直しなど、総合的な対応が必要だと考える。また、子育て支援策として民間のサービスを活用する事により、利便性を向上させる必要があると考えるが、市の見解を伺う。		
				ア 待機児童対策について伺う。		
		イ 定員割れが起きた場合の保育所の在り方について伺う。				
		ウ 民間サービスとの連携について伺う。				
		2	(1)	学校の運営について		
				コロナ禍における学校運営について		
				11月29日に文部科学省が学校の給食の過ごし方について、座席配置の工夫や換気の確保などの適切な対策を行えば会話は可能だとする通知を都道府県の教育委員会に出した。今後、黙食の見直しを検討する必要があると考える。また、学校運営においてコロナ禍によって見直された、または廃止されたことを振り返り、必要な運営方法等の整理を行う必要があると考えるが、市の見解を伺う。		
				ア 黙食の見直しについて伺う。		
		イ コロナ禍における学校運営の振り返りについて伺う。				
		3	(1)	産業施策について		
				ミライノ ⁺ の運営について		
				ミライノ ⁺ の運営についてソーシャルビジネス、コミュニティビジネスの推進との方針が出されており、その推進方法について、また、ミライノ ⁺ 自体の施設の在り方について市の見解を伺う。		
				ア ソーシャルビジネス、コミュニティビジネスの推進について伺う。		
				イ 市民協働センターとの棲み分けについて伺う。		
		ウ 施設の活用について伺う。				
エ ミライノ ⁺ の将来的な姿について伺う。						
4	(1)	公園の整備について				
		公園の整備について				
		市内に公園の少ないエリアへの公園の整備や歩いて行ける範囲にある街区公園等の施設の活用の仕方について、市の見解を伺う。				
ア 公園の整備計画の作成について伺う。						
イ 街区公園の在り方について伺う。						

一般質問通告者一覧表（12月14日）

令和4年第4回東広島市議会定例会

発言順	通告者	質問要旨			答弁者	発言時間	
		項目	細目	詳細			
5	景山 浩	1		本市公共交通施策のさらなる推進に向けて	市副市長 市教育長 担当部長	35分	
				(1)			市民の皆様へさらなる意識醸成を求める取り組みについて 広島大学及び黒瀬地区をハブとして公共交通網の再編事業が展開される。自動運転及び連節バス等に関しては興味を引きやすいが公共交通の根源的な意義及び役割についての市民の皆様への理解浸透はまだ不十分であると考えている。
				ア			いわゆる上下分離方式に対する本市の認識を伺う。
				イ			公共交通事業者の戦略が営利から持続可能にシフトしつつあるとの認識を本市はお持ちかどうか伺う。
				ウ			公共交通の多方面への効果分析は本市として行っているかどうか伺う。
				(2)			意識醸成を次のステップにつなげる取り組みについて 公共交通先進地においては、市民の皆様、行政、及び事業者がそれぞれの役割及び責務を認識しながら施策が展開されていると実感する。
				ア			公共交通利用促進条例等制定により施策の重層化が図られると考えるが、本市の認識を伺う。
		イ	公共交通におけるDXに関して本市が取り組める事業メニュー選定の現況について伺う。				
		ウ	新たな運賃体系による利用促進についての考えを伺う。				
		2		食と環境の視点から考える安全・安心な市民生活のために			
		(1)	多様な食が脅かされる視点での本市農業の現状について TPP等の多国間経済協定が背景となり、種子法廃止及び種苗法改正の動きにつながったものと認識している。				
		ア	31の道県で種子条例が制定され、さらに制定に向けて6県が動いている現状についての本市の認識を伺う。				
		イ	東広島市において、原種及び原原種育成についての本市の認識、また農業の歴史における種(たね)の位置づけについての認識を伺う。				
		(2)	ネオニコチノイド系をはじめとする農薬のリスクについて 1980年代に登場した有機リン系農薬とともに1990年代半ばに市場に出たネオニコチノイド系農薬が人間の神経系に作用する相関関係を指摘する実験結果が蓄積してきている。				
ア	農薬が人体に与えるリスクについての本市の認識を伺う。						
イ	国で始まっている農薬安全性再評価の動きに対する本市の認識を伺う。						
ウ	自治体として可能な取り組みについての考えを伺う。						